

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	4016	(H.24)No.	4016
-----------	------	-----------	------

事務事業名	県単土地基盤整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	松井 保	

会計区分	事業コード	324001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	農林水産業費	県単土地基盤整備事業
項	農業費	(小事業名)
目	農業基盤整備費	県単土地基盤整備事業

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	5	計画的な集落環境整備
	重点施策コード		

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
舗装整備することにより、大型農作業機械の搬出入時や移動時の作業効率の向上と収穫物の運搬時の荷傷みを防止し作業の安全と省略化を図ることにより当地区農業の振興に寄与する。また、余水吐工の整備により、災害を未然に防止する。
事業内容
< 事業内容 > 青蓮寺地内 舗装工 L=422m 夏見地内 排水路工 L = 40m < 全体事業費 > 7,377千円

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	< 事業内容 > 舗装工 L=183m(青蓮寺地内) 余水吐工 1箇所(安部田地内)	< 事業内容 > 舗装工 L=422m(青蓮寺地内) 排水路工 L = 40m(夏見地内)	< 事業内容 > 管理用道路舗装工 L = 450m(青蓮寺)		

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
<b>直接事業費</b>	<b>5,628千円</b>	<b>7,377千円</b>	<b>7,061千円</b>		
内訳(千円)					
国・県支出金	2,518	3,274	3,177		
地方債	1,700	2,400			
その他(分担金)	1,324	1,687	1,659		
一般財源	(0) 86	16	2,225	0	0
人工数					
職員	0.24人	0.23人			
臨時職員等	0.01人	0.01人			
<b>概算人件費</b>	<b>(0千円) 1,865千円</b>	<b>1,788千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>
<b>+ 総事業費</b>	<b>(0千円) 7,493千円</b>	<b>9,165千円</b>	<b>7,061千円</b>	<b>0千円</b>	<b>0千円</b>

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
農地及び農業施設を守ろうとする申請者からの当該事業への要望に応えるように努めた。	被害の未然防止及び安定した排水による農業生産性の向上を図るとともに、維持管理経費の削減を図るため、事業の拡大に努める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	農業生産性向上や被害の未然防止を図り、地域農業の振興に貢献できた。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している( 実践内容を記載 )	施設の日常的な維持管理を地元が行っている。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関係する主な市の計画
農業用施設の老朽化に伴い、補修箇所要望は年々寄せられており、引き続き県に対して採択要望を行っていき、予算確保を図っていく。	